

まちづくりフォーラム

ニュース No.1(6月18日)

発行：始良中央地区合併協議会
編集責任者：計画班

第1回まちづくりフォーラム開催

6月10日(火)午後1時30分から国分シビックセンター2階多目的ホールでまちづくりフォーラム第1回会議が開催されました。



このまちづくりフォーラムは、「新市まちづくり計画」策定に関連して住民自身が長期的視点に立ち、新市のあるべき姿を展望しながらまちづくりについて提言を行うことを目的に各市町のまちづくり団体等の代表者5名ずつの計35名で構成されています。



【まちづくりフォーラム 35名の皆さん】

代表には国分市の増水紀勝氏が、副代表には、中西修氏(牧園町)、田代昇子氏(国分市)岩元三枝子氏(隼人町)、内千代子氏(横川町)笹山千枝子氏(国分市)の5名が選出されました。このフォーラムは、社会基盤、生活環境、教育文化、保健福祉、産業経済の5つのグループに分かれ、4回のフォーラム会議とフォーラム委員によるパネルディスカッション形式の提言報告会、2回の意見交換会を行う予定です。

フォーラムの組織構成

各分野別グループの委員は次のように構成されています。(◎は座長、○は副座長)

【社会基盤】

増水紀勝(国分)、○有村和久(溝辺)、新村守(横川)、◎中西修(牧園)、満山継久(霧島)、徳永良一(隼人)、赤池勇一郎(福山)

【生活環境】

◎田代昇子(国分)、中山実(溝辺)、塩井川公子(横川)、○前田嘉郎(牧園)、濱田徳子(霧島)末廣秋男(隼人)、黒丸初江(福山)

【教育文化】

長野節代(国分)、山口博美(溝辺)、小原伸(横川)、三宅みき(牧園)、西田基(霧島)、◎岩元三枝子(隼人)、○小島崇(福山)

【保健福祉】

桐野定雄(国分)、剥岩ももえ(溝辺)、◎内千代子(横川)、東真澄(牧園)、○千葉しのぶ(霧島)、原之園正三郎(隼人)、大山京子(福山)

【産業経済】

◎笹山千枝子(国分)、福永義和(溝辺)、辻清美(横川)、東福健治(牧園)、○松元義文(霧島)、米村忠司(隼人)、東村一彦(福山)



【グループ討議】



【鶴丸協議会会長のあいさつ】

第1回フォーラム会議は、鶴丸協議会会長のあいさつに始まり、藤田事務局長からこれまでの経過報告のあと、次のようなプログラムで行われました。

ステップ1：オリエンテーション

ステップ2：自己紹介プログラム

ステップ3：1市6町の現状と特徴紹介

ステップ4：新市のまちづくりへの期待と不安

(ワークショップ方式のKJ法)

ステップ5：意見発表及び意見交換

ステップ6：まとめ

ステップ7：感想カード記入

【パソコンのパワーポイントで一市六町の現状と特徴を紹介】



【各分野別のグループ会議(ワークショップ)】

第1回目の会議では、各分野別グループ分けのあと、フォーラム委員全員で「新市のまちづくりへの期待と不安」についてワークショップ方式(KJ法)でそれぞれ意見を出し、各グループごとに発表を行い、意見交換を行いました。



【社会基盤グループの発表をされる増水代表】

フォーラム委員の方から出された主な意見は次の通りです。

【社会基盤】

期待すること

新市の一体的な道路整備、公共交通機関の充実、新たな施設整備、空港と道路整備

不安に思うこと

都市部と周辺部の格差、周辺部の過疎化

【生活環境】

期待すること

上下水道の整備による河川浄化、公園整備、かわ・うみ・やま一体のまちづくり

不安に思うこと

ごみ処理問題、排水問題、税金問題

【教育文化】

期待すること

教育・文化・スポーツ施設の共有化、教育文化の充実と施設の整備、多世代交流

不安に思うこと

小中学校の統廃合、施設の維持管理

【保健福祉】

期待すること

医療・福祉施設の利用範囲の拡大、高齢者障害者福祉の充実、新たな福祉サービス

不安に思うこと

社会福祉サービスの低下、少子高齢化への対応

【産業経済】

期待すること

地場産業の共有振興、農林水産業の振興

不安に思うこと

商店街の衰退、農業後継者不足、

次回のフォーラムは、今回の意見を基にして新市のまちづくりの主要施策についてを話し合います。